泊小学校だより　　令和３年２月２５日

～潮風の中でたくましく～

第１９号　校長　栗原　歳盛

２月も思いのほか雪が多く驚きました。先日も集団下校の際に、下校のバスの運行が心配されたほどでした。その日も、毎日登下校の交通安全の見守りをしてくださっている酒井さんが、通学路のかなりの距離を朝早くから除雪してくださっていました。頭が下がる思いです。

もう２月の終わりとなりました。２月はあっという間に過ぎていく感じです。そして、この２月は泊小学校が悲しみに包まれた月でもありました。在校児童が亡くなるという悲しい出来事があり、それぞれのみなさんがそれぞれに思いを刻まれたと思います。

だれもがみな一人一人大切な大切な存在ということを静かにかみしめています。

感謝とまとめの３月に

３月は６年生を送る会、卒業式、修了式に向けて取り組んでいきます。感謝とまとめの３月になるよう進めていきたいと思います。

特に「６年生を送る会」に向けて５年生がよく頑張っています。代表委員会までにいくつかのチームに分かれて準備をしました。コロナ防止に留意した会の企画を進めます。代表委員会の司会進行もとても上手で、てきぱき進めました。その後も、各学年担当、運営担当、各プログラム演目担当など自分の役わりを自覚し、準備をしています。６年生への感謝と卒業お祝いの気持ちあふれる会になるよう取り組みを進めているところです。各学年の準備、作成、練習等も進んでいるようです。

学校評価の保護者アンケート　ご協力ありがとうございました。

アンケート結果について集計データをまとめましたので、別紙で配布します。どうぞご覧ください。本年度は参観日や、懇談が少なく直接の情報交換が少なくなってしまいました。ホームページや学級だより等で情報発信に心がけましたが、さらに取り組んでいきたいと感じています。また、記述でのご意見もいただいていますので、今後の取り組みに生かしていきたいと思います。ご協力ありがとうございました。

これらの結果も取り入れながら、本年度の泊小学校の学校評価をまとめ、泊小学校運営協議会で検討していただく予定です。

地域から手づくりぞうきんを寄贈していただきました。　泊地区更生保護女性会より

更生保護女性会のみなさんからぞうきんを寄贈していただきました。泊小には代表して宮脇さん石原さんが届けてくださいました。大掃除の時期でもありますので大変ありがたいです。大切に使わせて頂きます。ありがとうございました。

さあ３月です　引き続き、「あいさつ・気持ちのよい言葉遣い」に頑張ろう

２月にも「素敵な言葉遣いで素敵な春を呼び込もう」と皆に伝えましたが、引き続き３月にも「素敵なあいさつ、言葉遣いに頑張ろう」と呼びかけようと思っています。

学年のまとめとしても大切であり、新年度への土台となると思います。ご家庭でも「よい言葉遣いしているかな」「よいあいさつしてるかな」と声掛けや励ましをお願いします。」